



奈良市の平城宮跡から出土した8世紀中頃の木簡に、ペルシャ(現代のイラン付近)を意味する「破斯(はし)」という名字を持つ役人の名前が書かれていたことが、奈良文化財研究所の調査でわかった。

نقل از یک سایت شخصی که همراه با نظرات خوانندگان آن بود.

در قصر فرمانروایی شهر نارا پایتخت ژاپن در قرن هشتم چوبی نوشته هانی کشف شده است که نام کارمندی بر روی آن نگاشته شده است که معنای شخص پرشیانی(هاشی)(حوالی ایران امروز) را تداعی می کند. این امر با بررسی های پژوهشگرده آثار فرهنگی نارا به اثبات رسیده است.

国内でペルシャ人の名前を記した出土遺物が確認されたのは初めてで、奈良時代の日本の国際性を裏付ける成果となる。

木簡は1966年、人事を扱う式部省があった平城宮跡東南隅の発掘調査で出土した。文字が薄く肉眼では一部が判読不能だったが、今年8月、赤外線撮影をした結果、役人を養成する「大学寮」でのペルシャ人役人の宿直に関する

勤務記録とわかった。

برای اولین بار است اثری کشف می شود که نام یک پرشیانی بر روی آن نگاشته شده است. این امر نشانه اثرات وجه جهانی بودن ژاپن در عصر نارا می باشد. قطعات چوبی مزبور در سال ۱۹۶۶ از محل قصر فرمانروایی حاکمیت کشف شدند اما بدلیل واضح نبودن واژه ها قابل خواندن نبودند. در ماه اوت امسال با استفاده از اشعه مادون قرمز مشخص شد که نوشته ها مربوط به یادداشت کار کارمند پرشیانی «خوابگاه دانشگاه» در زمان انجام وظیفه بوده است.



@YahooNewsTopics: Yahoo!ニュース 2016-10-05 09:25



【奈良時代 ペルシャ人役人存在】平城宮跡から出土した木簡にペルシャを意味する名字を持つ役人の名前。木簡に記載された年号は道鏡が太政大臣禪師となった年。yahoo.jp/or-3E2

خبر از یاهو: (وجود یک کارمند پرشیانی در عصر نارا)- چوبی نوشته هانی که از محل قصر فرمانروایی کشف

شده اند نام کارمندی را نشان می دهد که معنای نام یک پرشیانی را دارد. تاریخی که بر روی این چوب ها نگاشته شده است مصادف با زمان کاهن بزرگ آنین ذن «دوو کیو» (Dookyoo) (۷۶۵ میلادی؟) می باشد.

▼ نقل از سایت NHK -

<http://www3.nhk.or.jp/news/html/20161005/k10010718871000.html>

پژوهشکده نارا معتقد است آنطور که در متون تاریخ ژاپن باستان آمده است این شخص پرشیانی باید همان کسی بوده باشد که «کن تو شی» (遣唐使 = Kentoshi) فردی با نفوذ در دربار شوتوکوتای شی (聖徳太子) در سال ۷۳۶ میلادی از چین به همراه خود به ژاپن آورده است. پس از ملاقات با شوتوکوتای شی به شخص پرشیانی در دربار مقامی می دهند. نام این شخص پرشیانی هاشی کیومی چی (破斯清通 = Hashi Kyomichi) بوده است. پژوهشکده وجود این شخص پرشیانی را نشانه وجه جهانی بودن عصر شکوهمند نارا دانسته و معتقد اند باید آن را یکی از افتخارات آن دوره دانست.

▼ نقل از هافینگتون پست

http://www.huffingtonpost.jp/2016/10/05/nara-heijyou-kyu-persia_n_12349792.html

این قطعات چوبی از میان ۱۳۰۰۰ قلم کتیبه چوبی تنها کتیبه ای بودند که واژه پرشیا بر روی آن ها دیده شده است. اندازه آن ها، طول ۲۶۸ و عرض ۳۲ میلی متر و ضخامت در ضخیم ترین قسمت ۳ میلی متر است. به جهت بهره ببری شایسته از معلومات این شخص مقام دبیر رده چهارم را به او داده بودند.

▼ خبرگزاری AFP نوشته است که فرد پرشیانی در دانشگاه دربار ریاضیات تدریس می کرده است.

<http://www.afpb.com/articles/-/3103393>

▼ در ژاپن باستان پرشیا را «هاشی» (破斯) می گفتند که کانجی آن معادل کانجی چینی (波斯) بوده است.

در میان نظرات خوانندگان نظر بسیار جالبی را یافتیم. کانجی «ها» در عصر باستان «پا» خوانده می شده است، بنابراین این واژه «هاشی» باید «پا-ر-شی» بوده باشد. ژاپنی ها چون «سی» را «شی» تلفظ می کنند این واژه به احتمال زیاد باید همان «پارسی» باشد.

ترجمه از جمشید جمشیدی

Comments(only in Japanese)

 [@mayoel_fuziita](#) : [ダークフジータ@愚夫](#) 2016-10-05 10:16 

当時の新興勢力だったイスラム教の迫害から逃れてきた人だったのかな？とか妄想が膨らみます(^ ▽ ^)

[返信](#) [リツイ](#) ☆ [お気に](#)



[@kinokuniyanet](#) : [kinokuniyanet](#) 2016-10-05 10:09 

二重国籍ではないのか？ 大阪維新が問題視するぞ www

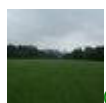
[返信](#) [リツイ](#) ☆ [お気に](#)



[@trapezohedoron](#) : [トラペズ in カルデア札幌](#) 2016-10-05 11:38 

ヤバいこれマジに未だに謎のイスラエル十支族の最後の地が日本だって説あり得るかもしれない。。

[返信](#) [リツイ](#) ☆ [お気に](#)



[@y2x3z1](#) : [Yakushiji F 薬師寺文人](#) 2016-10-05 11:37 

同時期、唐にはペルシャ系とされる地方長官や高句麗人の将軍、日本人の宮中図書館長がいた。

[返信](#) [リツイ](#) ☆ [お気に](#)



[@Edoo0001](#) : [へタレ経営者](#) 2016-10-05 11:36 

破斯という苗字だけで判断したのか、判断に妥当性があるかはさておき、なかなか面白い話です。シルクロードを通じて様々な文化人物が流入していたといえそうですね。

[返信](#) [リツイ](#) ☆ [お気に](#)



[@tunestw](#) : [ぼうしゃ*](#) 2016-10-05 11:36 

ササン朝滅亡期のペルシャ人か。妄想が捗るなー(・▽・)

[返信](#) [リツイ](#) ☆ [お気に](#)



[@bluegeenbird](#) : [bluegreenbird](#) 2016-10-05 11:35



奈良時代のペルシャ人どうやってなぜ来たんだろう...
ペルシャに帰れたんだろうか...
ムリそうだよな...
ロマン...

← [返信](#) [リツイ](#) ☆ [お気に](#)



[@halt_haru](#) : [春山春斗](#) 2016-10-05 11:35



765 という数字に、つい反応してしまう。765年は天平神護元年。

← [返信](#) [リツイ](#) ☆ [お気に](#)



[@siouxsie7_k](#) : [KOHNO SHIN-ICHI](#) 2016-10-05 11:35



奈良時代に異国人が来ていた？ という話にロマンがかきたてられる。

← [返信](#) [リツイ](#) ☆ [お気に](#)



[@aymzkm](#) : [あゆみ](#) 2016-10-05 11:34



内定式の懇親会で話した農家のおじちゃんが、自分の先祖はペルシャからシルクロードを通して日本に来たから自分の顎は割れてるんだって顎触らされたけど、本当に昔ペルシャの人おったんや...

← [返信](#) [リツイ](#) ☆ [お気に](#)

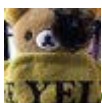


[@chomiee_c](#) : [びこ](#) 2016-10-05 11:34



ふおお。遣唐使と一緒に日本に来た胡人かな。清原なつの『光の回廊』は滅びたペルシャの小国から来た青年が光明皇后と出会い阿修羅像を彫る物語だった。ロマン

← [返信](#) [リツイ](#) ☆ [お気に](#)



[@piharose](#) : [ひろ@TYM](#) ホールツアー参戦 2016-10-05 11:34



奈良の都にペルシャの人の名前があったというニュース、聖武天皇の

奈良の大仏開眼の時にはインドから来た僧がいたし、そこまで珍しいわけでは...と思ったけど、インドとペルシャじゃ距離違うし、どうい
ルートで来たかも興味深い

返信 リツイ お気に入り



@mizzane_V : 代表に逆らう一周目の狂人V 2016-10-05 11:34



8 世紀の日本にペルシャ人が役人というポジションにまで存在していたなら、それ以前から色んな文化や宗教が今判明していないものも伝播してきていたのかもしれないなあ。あるいは道鏡の影響なんてのも。

返信 リツイ お気に入り



@kuri_kitchen : kuri-m 2016-10-05 11:34



言われてみれば、いても不思議ではないよな あんだけ「もの」があるわけだから

返信 リツイ お気に入り



@mmrryk0906 : ももりり 2016-10-05 11:34



なら聖徳太子の母親も可能性あるのかな？

返信 リツイ お気に入り



@kobuta1204 : さおきち 2016-10-05 11:34



正倉院の宝物にもペルシャの物がありますが、役人もいたなんて...なんと国際色豊かだったんでしょう！

返信 リツイ お気に入り



@kurumi213 : くるみ 2016-10-05 11:33



島國小国日本のはずなのに大昔から割と多人種いるよな。奈良時代帰化してる中東の人か。。。ペルシャ、、、ロマンだ。。。ペルシャ絨毯とか出て来たら嬉しい。

返信 リツイ お気に入り



[@AsukaSomu](#) : 司馬射太郎 2016-10-05 11:33



これだけでペルシャ人と即断するのは早計だと思う。ただ、大仏開眼の導師が菩提センナだったことなどを考えれば、相当国際的だったことは確か。ペルシャにかかわりがあった渡来系とも考えられる。

← [返信](#) [リツイ](#) ☆ [お気に](#)



[@Roma_8095](#) : ろま 2016-10-05 11:32



すごくロマンのあるお話だし、学術的にも面白いと思うのだけれども、なぜかペルシャ系の末裔という言葉で平井堅さんが頭に浮かんでくる俗物です

← [返信](#) [リツイ](#) ☆ [お気に](#)



[@arechi](#) : あれち 2016-10-05 11:32



あのペルシャ絨毯を美術品として保管してたの、日本だけなんやっけ

← [返信](#) [リツイ](#) ☆ [お気に](#)



[@doctor_maroki](#) : maroki 2016-10-05 11:32



アッバース朝から来たのかな？

← [返信](#) [リツイ](#) ☆ [お気に](#)



[@calpistime](#) : カルピスのカ？ 2016-10-05 11:32



個人的には、この当時から「員外」って言葉は使ってたのか、とそっちが気になった

← [返信](#) [リツイ](#) ☆ [お気に](#)



[@pwojqg](#) : Padma 2016-10-05 11:32



大仏の開眼供養もインド僧によって行われたし、シルクロードの終着点というのも誇張ではないな。日本はもともと都も港も国際的で、現代の極端な精神的鎖国状態のほうが異常なのだ。

← [返信](#) [リツイ](#) ☆ [お気に](#)



[@bloodydam18](#) : あーちゃん 2016-10-05 11:32



この記事読んだ瞬間に「平井堅！！」と叫びそうになったごめんなさい。
役人なら妻子持ってもおかしくないし遠く遠く遺伝子が現代まで受け継がれて来たのかも

← 返信 ↻ リツイ ☆ お気に



[@722Life](#) : ふぁぎ助 2016-10-05 11:31



奈良時代にペルシャ人担当の役人がいたとは！？

歴史ロマンですね！

イスラエルの失われた 10 支族の中の人たちが古代日本までたどり着いてるとか、神社にダビデの欲しいがあるとか、古代史は謎が多いですな！

← 返信 ↻ リツイ ☆ お気に



[@zinofrancescatt](#) : 稲本義彦 2016-10-05 11:31



平城京にペルシャ人の役人がいたというニュースで、今秋の正倉院展はいつその混雑が予想される。

← 返信 ↻ リツイ ☆ お気に



[@shuuji_shirasu](#) : -しゅうじ- 2016-10-05 11:31



奈良時代の木簡にペルシャ人の名前かあ〜・ロマンある・

聖徳太子自体がペルシャ人だったなんて説もあるから、いても不思議じゃない。

[@yurusu](#) : 許さず 2016-10-05 11:31



あれ？8 世紀の奈良はペルシャ人が道を歩く国際都市だったってならっただけぞ役人にいたのがはじめてわかったってことなのかな

← 返信 ↻ リツイ ☆ お気に



[@ma_osa](#) : Ma Osa 10/23vsSC 相模原 2016-10-05 11:31



波斯(はし)がペルシャ、か。「は」行は昔「パ」行の発音だったので、もしかしたら「波斯」で「パ(ル)シ」と読んでたのかもねえ

← 返信 🔄 リツイ ☆ お気に



@hmrnn : ホムラ 2016-10-05 11:31



中国には結構ペルシャ人いたみたい？

そういう研究があって、とかの前提で奈良の木簡のも発表されたのかな
古代史、て結構、論が飛躍するから（資料が少ないのでしかたない）、眉唾で読
む癖がついてしまっていて

あと、新聞の記事、てよくわからない人が書くから曲解されたりするし

← 返信 🔄 リツイ ☆ お気に



@hervorruf : シン・ルルフ@22th 2016-10-05 11:30



「破斯」かあ。昔古代史の何かで「波斯（はるしゃ）」とルビ打たれたものを読
んだ時かっこいい〜と思った学生時代を思い出した。ちゃんと日本に通じてい
た名称なんだな。

← 返信 🔄 リツイ ☆ お気に



@syalak31 : 写楽齋東洲 2016-10-05 11:30



ウマイヤ朝・アッバース朝の頃ですから、可能性はあったでしょう。達磨大師
は梁の武帝にイラン方面から来朝したと言われてますから、非常にロマンの
或る史実ですね。